

栃木 会議所ニュース

ホームページ <http://www.tochigi-cci.or.jp/> Eメール tcci@t-cnet.or.jp

No.645

毎月1回10日発行

発行所

栃木市片柳町2-1-46

栃木商工会議所

TEL (23) 3131(代)

FAX (22) 7550

印刷所 日ノ出印刷(株)

定価 1部100円

会員の購読料は、会費に含まれています。

新型コロナウイルス感染症に関する 各種支援策

緊急事態宣言の 影響緩和に係る一時金

1. 対象者

緊急事態宣言に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け売上高が減少した中堅・中小事業者、それに関連する事業者

2. 支給要件

本年1～3月のいずれかの月の売上高が対前年比(または対前々年比)▲50%以上減少

3. 支給額

法人 最大60万円
個人事業主等 最大30万円

4. 算出方法

前年又は、前々年の対象期間の合計売上ー2021年の対象月の売上×3ヵ月

5. 申請受付期間

3月8日～5月31日

6. 申請方法

(1) インターネットによる申請
<https://ichijishienkin.go.jp/>

(2) サポート会場による申請
※会場は完全予約制

事業再構築補助金

1. 申請要件

(1) 直近6ヵ月間のうち、任意の3ヵ月間の合計売上高が、コロナ以前の同3ヵ月の合計売上高と比較して10%(一部15%)以上減少している事業者

(2) 事業再構築指針に沿った新分野展開、業態転換、事業・業種転換等を実施する事業者

(3) 事業再構築に係る事業計画を認定経営革新等支援機関と策定し、一体となつて事業再構築に取り組む事業者

※右記(1)～(3)を満たすこと
2. 補助額
(1) 中小企業

① 通常枠は補助率2/3で100万円～600万円

② 卒業枠は補助率2/3で600万円超～1億円

※卒業枠は計画期間内に「組織再編」「新規設備投資」「グローバル展開」のいずれかにより、資本金または従業員を増やし、中堅企業へ成長する事業者

(2) 中堅企業

① 通常枠は補助率1/2で100万円～800万円

② グローバルV字回復枠は補助率1/2で800万円超～1億円

※申請要件一部例外

(3) (仮称)緊急事態宣言特別枠

① 申請要件

1. 申請要件の(1)～(3)に加え、令和3年の月の売上高が対前年または前々年の同月比で30%以上減少

② 補助額
100万円～150万円
(従業員数によって補助上限異なる)

③ 補助率
中小企業3/4
中堅企業2/3

3. 補助対象経費
設備費、建設費、リース費、広告宣伝費等

※詳細は、経済産業省「事業再構築補助金」をご確認ください。(https://www.meti.go.jp/covid-19/jigyou-saikoutiku/index.html)

【問い合わせ先】

中小企業相談所

Tel 23-3131

交通規制のご案内

桜まつり期間中は、栃木カントリークラブ先から山頂を経て、六角堂入口まで一方通行となります。

【問い合わせ先】

(二社) 栃木市観光協会

Tel 25-23356



桜のトンネル (昨年の様子)

太平山桜まつり開催

3月26日(金)～4月4日(日)

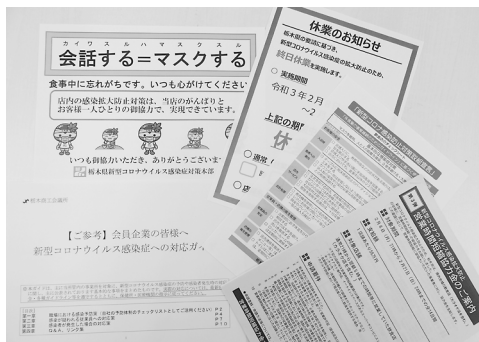
恒例の「太平山桜まつり」が3月26日(金)から4月4日(日)までの10日間開催される。

桜の名所として知られ「日本の桜名所百選」にも選定されている太平山では多くの見どころがあり、山麓から続く遊覧道路約2kmにわたり桜並木が続き、山頂付近の謙信平では関東平野を一望できる。天候の良い日には、見晴らし台から筑波山や、澄み切った晴天の日には東京スカイツリーや富士山を眺めることもできる。また、太平山のもと太山寺(た いさんじ)では、樹齢360年のしだれ桜を見ることが出来る。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、関係者のマスク、フェイスシールド等の着用や手指消毒を行うとともに、来場者に対して、マスクの着用や人と人との距離をあける等の呼びかけを行い感染防止対策を講じる。

* 令和2年度 主な事業実施状況 (2) *

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、種々の事業が中止・変更を余儀なくされる中、拡大防止対策を実施したうえで各種セミナーを実施した。また、市内商工会との連携により総額5億2千万円の「2020栃木市プレミアム付き商品券『とち介商品券』」を発行するなど、地域の振興や経済の活性化に向けた事業を積極的に実施した。



新型コロナウイルス感染症拡大対策関連資料

新型コロナウイルス感染症拡大対策への支援

当所では、新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受ける管内事業者に対する支援を実施した。

令和3年1月に発令された緊急事態宣言発令に伴う飲食業等への支援として打ち出された「新型コロナウイルス感染症拡大防止 営業時間短縮協力金」の活用について、周知と相談体制を強化したほか、申請手続きの支援を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の予防や感染者発生時の対応策をまとめた「新型コロナウイルス感染症への対応ガイド」を作成し、当所ホームページに公開するとともに会員事業者に配布した。



創業塾

創業塾を開催

9月8日より計6回にわたり、新規創業者、創業予定者を対象に「創業塾」を開催した。

本創業塾は、地域の創業率の向上と、新たな雇用の創出、創業者の開業後の売上と利益の安定的な確保により、事業の継続性を高めることを目的に開催。

講座は、開業のための心構えや諸届関係、融資を得るための数値計画の考え方、マーケティングやSNSの活用等について学んでいただき、受講者自身が事業計画を作成した。また、創業塾の参加を通じて、創業に関する知識の習得に加え、受講者同士のネットワークを広げる機会となった。



経営力向上セミナー

経営発達支援事業を実施

当所では、販路開拓や技術の向上、安定的な雇用の維持等事業の充実を目指す小規模事業者を対象に「経営発達支援事業」を実施した。

10月20日と27日には、2回にわたり「経営力向上セミナー」を開催。計画に基づいた経営を目指すため、分析から事業計画の策定、実施までの手法や考え方を学ぶ内容で行った。

また、10月28日には、事業計画及び販売促進計画を策定する「販売促進計画策定セミナー」を開催した。

今年度開催した各種セミナーは、会場での受講のほか、オンラインや録画による視聴など、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し実施した。

栃木市プレミアム付き商品券の発行



商品券引換販売

栃木市商工経済団体連絡協議会（当所および市内5商工会で構成）では、「2020 栃木市プレミアム付き商品券『とち介商品券』」を発行した。

令和元年台風第19号の被災や新型コロナウイルス感染症拡大により、幅広い業種の事業者が影響を受けているため、発行総額を5億2千万円（プレミアム率30%）に増額し、新たに飲食店専用券を追加した。販売に先立ち、専用ハガキ及びインターネットからの事前申込による抽選を実施し、発行冊数に対し約2倍もの応募があった。

11月24日から、当所ならびに各商工会窓口において当選者への引換販売が開始された。

企業の持続可能な成長のためのSDGs取組セミナー開催

去る12月10日、当所において、SDGs取組セミナーを開催した。

SDGs【持続可能な開発目標】は、2015年9月に国連サミットにおいて採択され、国内でも関心が高まっており、世界共通のゴールと認識されている。今後、ビジネスにおいて機会獲得の際にSDGsへの取組が一層重要になることが予想されている。

講義は、SDGsの概要や企業にとってのビジネスチャンスとリスク、取組方法・事例紹介、栃木県の登録制度等を解説。事業者がSDGsに取り組むことで、継続的に事業が発展することを期待する。



リモートによるセミナーを開催

農商工連携事業啓発ワークショップ開催

去る2月22日、当所において、農商工連携事業啓発ワークショップを開催、具現化を考えている6事業者が参加した。このワークショップは、昨年12月17日に開催した農商工連携事業啓発セミナーに続く2回目の事業で、農商工連携や6次産業化を、より具体化させていくことを目的としたもの。

講師には、6次産業化中央サポートセンター・ランナーの勝瀬典雄氏を迎え、各事業者が農商工連携等の事業を進めるために必要な活動プロセスや、ビジネスモデル、インバスの活用したビジネスモデルの視覚化などの内容で講義が行われ、参加者同士が互いに意見を交わすワークショップ形式で開催した。

当所は、農商工連携事業や6次産業化の実現を目指す事業者の計画策定から実行まで様々な支援を行いますので、ぜひご活用ください。

常設委員会開催報告

令和2年度第3回

◎まちづくり・産業振興

合同委員会

開催日 3月2日(火)

出席者

まちづくり委員会 8名

産業振興委員会 7名

◎総務・組織並びに経営

政策合同委員会

開催日 3月3日(水)

出席者

総務組織委員会 7名

経営政策委員会 6名

◎金融税務並びに労務・雇用合同委員会

開催日 3月9日(火)

出席者

金融税務委員会 10名

労務・雇用委員会 9名

※報告事項・協議事項は、全委員会共通

【報告事項】

(1)栃木市プレミアム付き商品券(とち介商品券)について

(2)新型コロナウイルス感染症拡大防止営業時間短縮協力金申請について

(3)確定申告期間延長について

【協議事項】

(1)令和2年度事業報告

(2)令和3年度事業計画(たたき台)

◇提言・要望事項(たたき台)

栃木市プレミアム付き商品券(とち介商品券)換金期限のお知らせ

○商品券換金期限 令和3年4月15日(木)

※15時までに金融機関窓口にて手続きください。

・換金期限を過ぎた商品券の換金には一切応じられません。

・必ず期限までに換金手続きを行ってください。

【問い合わせ先】

栃木市商工経済団体連絡協議会(栃木商工会議所内)

Tel 23-3131

企業サポート情報

専門家相談会

◆金融相談会

日時 4月8日(木)

10時～正午

場所

相談員

302会議室

日本政策金融

公庫佐野支店

国民生活事業

経営指導員定例相談会

◆経営なんでも相談

開催日 毎週月曜日

◆商工法律相談

開催日 毎週火曜日

◆労務雇用相談

開催日 毎週水曜日

◆金融まるごと相談

開催日 毎週木曜日

◆知的財産権相談

開催日 毎週金曜日

※いずれも 9時～17時

※場所 1階事務室

※ご相談には、事前予約のご連絡をお願いいたします。

【予約・問い合わせ先】

中小企業相談所

Tel 23-3131

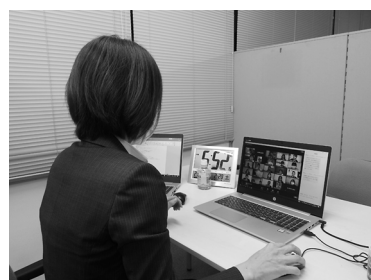
「とちぎで働こう」始動!!

新しい採用活動による地域活性化を目的としたプロジェクト「とちぎで働こう!」(主催 ケーブルテレビ株、共催 栃木市・栃木商工会議所・栃木市商工経済団体連絡協議会)がスタートした。

まず、市内を中心とした就職情報を閲覧できるポータルサイト「トチオシ!」を1月20日に開設した。

また、2月20日・25日、3月12日には、Zoomを利用した「オンライン交流会」を開催し、企業紹介や、求職者と人事担当者の交流の場を設けた。

当所では、参加企業を募るなど、コロナ禍により採用活動が難航する会員事業所の継続的な雇用維持を支援していく。



Zoomを利用したオンライン交流会

～ 新規会員募集中 ～

商工会議所にご加入いただくと様々な会員サービスがご利用いただけます。

- 融資・補助金申請
- セミナー・講習会
- 専門家による相談
- 各種相談窓口
- 社員教育・自己啓発
- 各種共済制度

お知り合いで経営にお悩みのある方がいらっしゃいましたら、ぜひ栃木商工会議所をご紹介ください。

会員登録情報の変更はございませんか？

社名・支店名などの事業所名の変更、移転等による住所の変更、代表者等の変更が生じましたら、お手数ですが、管理課までご連絡ください。

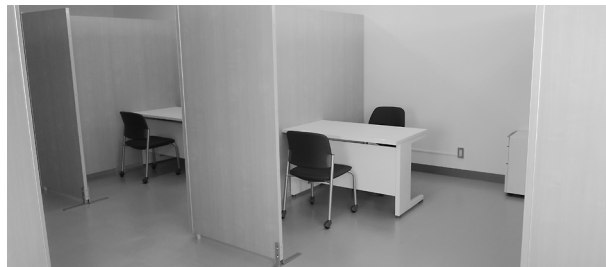
【問い合わせ先】 管理課 TEL 23-3131

創業支援ルームご利用案内

当所では、市内での創業予定者や、創業間もない方及び新規事業を考えている方など意欲的な事業者に対し、「インキュベーションスペース」を低賃料で貸し出し、オフィス環境の提供と経営支援を行っております。

商工会議所の様々な支援事業を活用し、経営のノウハウ等集中的に学び、創業者としてスムーズな自立を応援いたします。事業拠点をお探しの方はぜひご相談ください。

詳細については、当所までお問い合わせください。



【問い合わせ先】：業務係 TEL 23-3131

新入会員紹介

【敬省略】

ご入会ありがとうございます

● MIRAIRIS

(電気通信工事業)

代表取締役 稲葉透

細堀町190

TEL 31-2292

● Car Shop Feel

(中古車販売)

代表 寺崎衛

今泉町2-9-29

メゾン栃木A103

TEL 080-5022-0606

● VERTÉ

(美容業)

代表 須藤昌彦

箱森町33-8-4

TEL 21-7910

● 中華そば 神志

(飲食業)

オーナー 猪瀬晋

城内町2-12-8

TEL 28-6322

● 麵蔵あつお

(飲食業)

代表 小林篤雄

倭町10-14

TEL 20-5111

● わくわく宅建(株)

(不動産業)

代表取締役 和久井賢司

平柳町2-16-9

TEL 25-5415

● 和玄

(飲食業)

代表 泉賢幸

沼和田町11-15

TEL 25-2500

● 川口設備

(建設業・水道設備)

代表 川口祐亮

蘭部町4-8-65

TEL 080-6526-3705

● A.C.S

(建築業)

代表 小野洋一

都賀町原宿567-7

TEL 090-8598-8820

● (有)えんてんか食堂

(飲食業)

代表取締役 柴山修一

平柳町1-15-8

TEL 24-3639

全国商工会議所

事業活動における賠償リスク、事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します。

ビジネス総合保険制度

新型コロナウィルスも補償

ここがおすすめ

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化して加入可能
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保
- 全国商工会議所のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 保険会社の早期災害復旧支援により事業継続を後押し
- 保健所等指示による新型コロナウイルスの消毒費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償

従来の保険契約

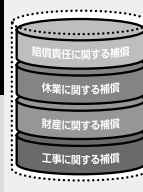
モレやダブリがないか不安
ご契約手続きが保険ごとに必要



保険の見直し
しませんか？

全国商工会議所
ビジネス総合保険制度

スッキリ！
補償の重複がない！
ご契約手続きを一本化！



商工会議所の
保険制度HP

<https://hoken.jcci.or.jp>

制度運営

日本商工会議所

お問い合わせ先

栃木商工会議所

TEL 23-3131

引受損害保険会社

東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
大同火災海上保険株式会社

損害保険ジャパン株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

● 本広告は概要を示したものです。補償の内容、対象業種、補償開始日は引受保険会社によって異なります。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。
● お見積り、ご加入手続き、保険内容のご不明点は、お近くの代理店または引受保険会社までご連絡ください。

商工会議所では、本制度のほかにも各種保険・共済制度を取り扱っております。詳しくは、お近くの商工会議所にお問い合わせください。

本広告は、日本商工会議所有限会社石垣サービスの協力のもと制作したものです。

● 3月31日(水)まで当所が申告会場となります。
● 4月1日(木)以降は栃木税務署で申告相談を行います。栃木税務署内駐車場の相当の混雑が予想されますので、3月31日までの申告にご協力ください。

確定申告の申告所得税、贈与税及び個人事業者の消費税の申告・納付期限が、4月15日(木)まで延長されました。

2020年12月より日商簿記検定 ネット試験(2・3級)が開始されました

商工会議所が認定した全国100カ所の「テストセンター」で随時実施
(自宅での受験は不可)

《試験方式》

①申込みをした試験日時、会場で受験 ②受験者ごとに異なる試験問題がインターネットを介して受験者のパソコンに配信され、受験者はパソコン上で解答を入力(試験会場が計算用紙1枚を配布。試験終了後回収)
③試験終了後、試験システムにより自動採点し、可否を判定 ④合格者にはデジタル合格証を即日交付

第221回 珠算検定試験

試験日：2021年2月14日(日)

	受験者数	合格者数	合格率
1級	15	7	46.7%
2級	24	9	37.5%
3級	15	6	40 %
4級	2	2	100 %
5級	4	4	100 %
6級	3	1	33.3%
合計	63	29	46 %



日商検定実施報告



**第14回
あそ雛まつり開催**

2月25日から3月7日にかけて、第14回あそ雛まつりが開催された。
本イベントでは、蔵の街なぞなぞウォークラリーや栃木市内園児達の塗り絵展示、週末には、十三参りやおひなさまアカデミーといった体験型のイベントも開催された。
おひなさまアカデミーでは、30名の親子が華道、茶道、和菓子作りを体験し、親子で楽しんでいる様子を見せた。
開催にあたり、参加者の把握、間隔の確保、マスク着用とアルコール消毒を徹底し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めた。

「休業対応応援共済」

地震・火災・台風等で休業したら、この共済!!



店舗、作業場、事務所等の事業用建物が、地震、噴火、台風、雪災、火災等の災害により損害を受けた結果、事業が休止した場合に休業日数などに応じて共済金を支払い、事業再開を応援します。



地震

雪災

噴火

火災

台風

落雷

洪水

全損応援共済金

約定日額に約定日数(90日から180日で10日刻み)を乗じた共済金を支払います。
共済金は、最大3回に分けて支払います。

一部損壊応援共済金

事故日から定休日を除く4日以上連続して休業した場合には、契約時に約定した約定日数(30、60、90日のいずれか)を限度とした共済金を支払います。

栃木商工会議所

TEL 0282 (23) 3131

FAX 0282 (22) 7550

栃木県火災共済協同組合

TEL 028 (637) 3730

FAX 028 (651) 5110

青年経営者会NEWS

る・じょーむ

Le Jeune homme

●No.349 令和3年3月10日発行 ●編集/青年経営者会

創立35周年記念事業を挙行 (オンライン式典・記念募金)

新型コロナウイルス感染症の第3波とされる感染拡大に伴い、栃木県を含む11都府県に発令された緊急事態宣言は、本県においては解除となったものの、依然として余談を許さない状況を受け、当会のこれまでの感染拡大期の事業運営の経験等を踏まえ、より効果的な感染防止策を講じるために、来賓者を含め一同に介しての開催を予定していたがオンライン方式による記念式典に切り替えての開催となった。

式典は、小島副会長の「開会のことば」で始まり、若菜会長より「歴史と伝統のある栃木商工会議所の青年経営者会として昭和61年10月に設立され、当時の地域経済発展に取り組もうとする熱い志は変わることなく引き継がれ、これまで活動を続けられたのは、皆様方のご協力の賜物と感謝申し上げる。依然として新型コロナウイルス感染症の感染リスクは拭えない状況から、対面での開催を諦め、本日このような開催となったことは残念であるが、この35周年をひとつの節目とし、先輩諸兄が築き上げてきた栃木商工会議所青年経営者会の伝統を絶やすことなく、改めて次代の先導者たる気概を持つとともに、メンバー同士の絆を深め、切磋琢磨し地域経済の発展に寄与できるよう全力で活動を続けてまいろう」との挨拶がなされた。次に、荒金会頭より「青年経営者会の令和2年度スローガン『継往開来』のように、これまで築き上げてきた長い歴史を継承し、多様な分野でのイノベーションにより、新たな挑戦を求め『令和ルネサンス』のテーマのもと、一緒に事業の推進を図っていただきたい」と激励の挨拶がなされた。続いて、大川市長、栃木県商工会議所青年部連合会の小栗会長より祝辞が述べられた。また、2月24日に創立35周年記念事業の一環として行われた「栃木YEG 災害・新型コロナ復興支援募金」の目録贈呈式の様子が放映されるとともに、「栃木YEGのあゆみ・これからの栃木YEG」をテーマとしたプロモーションムービーが放映された。



オンライン式典の様子



募金目録贈呈式の様子

女性経営者会NEWS

～ FMくらら女性経営者会オリジナルラジオ番組放送～

去る2月1日と15日に、FMくらら当会オリジナルラジオ番組の第2回・第3回放送がされた＝写真。感染症対策としてスタジオとZoom(web会議サービス)を利用した放送となったが、パーソナリティ上原チョーさんの機転により、最終リラックスした雰囲気ですムーズに進行された。各々の事業所のPRやセールスポイントに加え、出演者の人柄も伝わる充実した放送となり、「放送時間が足りないくらい」との声も聞かれた。

今後も当会会員が順番に出演し、各事業所の情報や取り組み等を伝えていく。

『FMくらら 栃木商工会議所女性経営者会オリジナルラジオ番組』

出演者引き続き募集中！

放送日 毎月第1・第3月曜の16:00～16:30の30分間生放送

対象者 栃木商工会議所女性経営者会会員

【申込み・問い合わせ先】女性経営者会事務局 Tel.23-3131



放送中の様子

2月19日に予定しておりました「新春講演会」につきまして、新型コロナウイルス感染拡大に伴う県の警戒度レベルが最も高い特定警戒を維持していることから、参加者の安全を考慮し、開催を延期いたしました。

ご予定いただいていた皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。